2026年10月9日

各　位

上場会社名　　北海道電力株式会社
代表者　　代表取締役　社長執行役員　齋藤　晋
（コード番号　　9509　東証プライム・札証）
問合せ先責任者　原子力事業統括部
原子力企画ｸﾞﾙｰﾌﾟﾘｰﾀﾞｰ　新田　慶
（ＴＥＬ　　011-251-1111）

泊発電所における防潮堤設置工事の工事費について

当社は，2026年7月30日付で開示した「泊発電所における防潮堤設置工事の完了時期について」において，工事の完了時期を2027年8月とし，工事費の変更額については精査中としておりましたが，本日，工事の完了時期の決定に伴う工事費が1,255億円に決定いたしましたので，お知らせいたします。

当社は，これまで防潮堤設置に関する検討を進め，2024年2月の原子力規制委員会による新規制基準適合性に係る審査会合において，防潮堤の設計方針・構造成立性評価結果について説明し基本構造を確定しました。新たな防潮堤は，高さを海抜19.0mとし，地中の強固な岩盤に直接支持させる安全性の高い「岩着支持構造」を採用しています。

工事開始以来，発電所構内の狭隘な工事作業エリアにおいて，防潮堤以外の安全対策工事との作業干渉に対して，様々な工程短縮方策を講じた上で，2027年8月の工事完了に向けて工事を進めております。

このたび，工事の完了時期の決定に伴う工事費の変更額について精査が完了したことから，新たな工事費を1,255億円といたしました。

なお，工事費以外については前回の開示内容からの変更はございません。

地域の皆さまおよび関係各所のご理解とご協力をいただきながら，少しでも早い完成を目指し，安全を第一に設置工事を進めます。

引き続き，泊発電所の安全確保に万全を期すことで，皆さまに信頼していただける発電所を目指してまいります。

なお，業績への影響等，開示すべき事項が判明した場合は，速やかにお知らせいたします。

以　上

【添付資料】

泊発電所　防潮堤設置工事の概要

【工事の開始時期】2024 年 3 月 28 日

【工事の完了時期】2027 年 8 月

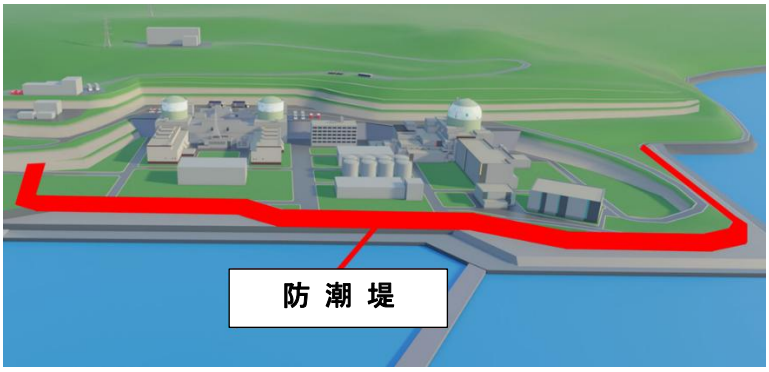
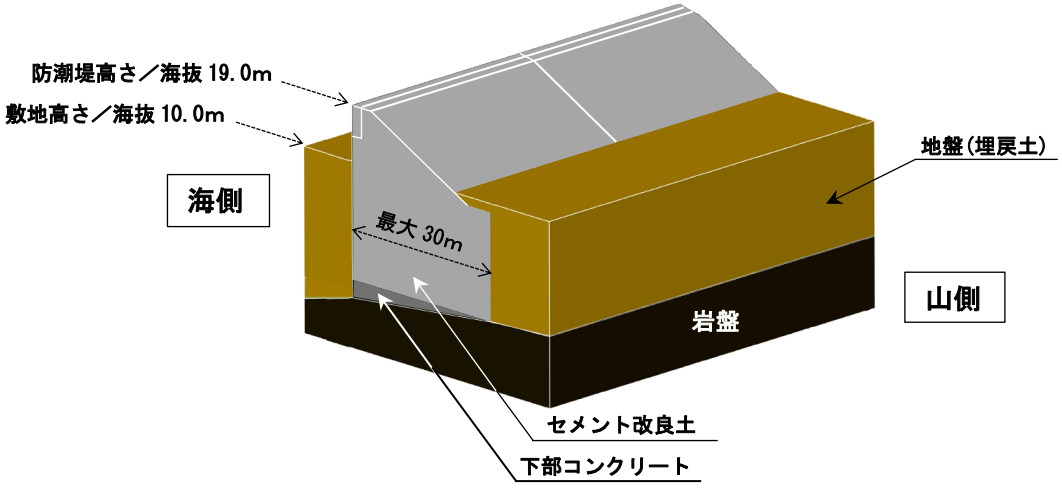
（更なる工程短縮方策を講じることで，少しでも早い防潮堤完成を目指して取り組んでいく。）

【構造】コンクリートおよびセメント改良土による岩着支持構造

【高さ】海抜 19.0m

【延長】約 1,200m

【 幅 】最大 30m

【工事費】設置工事の工事費：1,255 億円

防潮堤の設置イメージと構造